【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公開番号】特開2012-59006(P2012-59006A)
【公開日】平成24年3月22日(2012.3.22)
【年通号数】公開・登録公報2012-012
【出願番号】特願2010-201435(P2010-201435)
【国際特許分類】
Ｇ０７Ｄ　1/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０７Ｄ　1/00　ＧＢＬ

【手続補正書】
【提出日】平成25年7月1日(2013.7.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のコインが順次搬送される搬送経路と、その搬送経路の上流から下流に行くにしたがって小径コインから大径コインの順に対応する複数のコイン選別孔とが設けられたベース部と、
前記ベース部の前記搬送経路上を前記複数のコインを搬送するコイン搬送部とを有し、
直径の異なる複数種類の前記コインを、前記コイン搬送部により順次搬送しながら、前記複数のコイン選別孔のいずれか一つに落下せしめることにより、前記複数のコインを前記種類毎に選別するとともに、選別された前記コインの前記種類毎の個数を計数するコイン選別計数装置において、
前記コイン搬送部により搬送された前記コインを検出し、検出された前記コインの前記コイン選別孔に相対する時間を示すコイン検出信号を各々出力する複数のコイン検出センサと、
前記複数のコイン検出センサの各々から出力される前記コイン検出信号に基づき、前記コイン選別孔に相対する時間が所定時間以内である場合に前記コイン選別孔に落下したと判別するコイン落下判別部と、
前記コイン落下判別部の判別結果に基づいて、前記複数のコイン選別孔の各々について前記コインが落下した個数を計数し、もって、前記選別されたコインの前記種類毎の個数を計数するコイン数計数部と
を備えることを特徴とするコイン選別計数装置。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５０】
なお、ベースプレート１２４は水平に配置できるが、傾斜した場合、回転ディスク１２６へのコイン荷重を減少出来ると共に、下方空間を有効に活用できる利点がある。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６４】
ベースプレート１２４には、弧状内縁１９２の半径方向の外方に矩形のスライド孔（図示せず）が形成され、スライドプレート１９８が基準周縁１８４の半径方向にスライド可能に嵌め合わされている。換言すれば、スライドプレート１９８は、スライド孔の右側縁および左側縁（いずれも、図示せず）によって基準周縁１８４に対し弧状外縁１９４が同心円的状態を保ったまま平行移動可能である。